



学校だより

郡山市立海老根小学校
第16号
令和7年9月11日(木)
文責:校長 宗像善吉



祖父母・保護者ふれあい参観

9月5日(金)は祖父母参観・保護者ふれあい参観日でした。当日は、雨にもかかわらずご来校いただきありがとうございました。子どもたちは、おうちの方とアイディアを出し合いながら楽しく作品作りに取り組むことができました。複数人おいでいただいたご家庭もありました。祖父母の皆様にも参観いただける機会を設けることは大切なのだなと改めて感じることができました。少人数の本校ですが、当日はいつもより活気にあふれていました。ご来校ありがとうございました。重ねて御礼申し上げます。

また、ふれあい参観で行った秋蛍に出品する灯籠作りの様子を福島中央テレビが取材に来ました。今週13日(土)と14日(日)開催される秋蛍の取材の一環として、子どもたちとおうちの方々の作品作りの様子や代表児童のインタビューなどをカメラに収めていました。その



様子を見ると、子どもたちは、緊張したり恥ずかしがったりする様子も見せず、堂々とインタビューに答える姿は印象的でした。

その様子は、今週の月曜日、18時35分ごろ放送されました。放送をみると、子どもたちが一生懸命灯籠づくりに取り組む姿や秋蛍に対する子どもたちの思いが伝わるインタビュー内容でした。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。13日(土)・14日(日)の秋蛍は、天気になって海老根の里をきれいに照らしてくれるのを楽しみにしています。



スムーズにできた引き渡し訓練

ふれあい参観に引き続き、引き渡し訓練が行われました。あいにくの雨でしたが、予定通りプール東側に避難した子どもたちをスムーズに引き渡すことができました。豪雨や巨大地震などで、学校の裏山が崩れそうなときには、学校で保護者のお迎えを待つのではなく、宮城小に避難して子どもたちの安全を確保してから、保護者への引き渡しが行われるようになります。その際は、マチコミメールをご覧ください、迎えに行く場所は、海老根小なのか宮城小なのかご確認ください、ご対応くださるようお願いいたします。



M E M 相互授業参観

4日(木)には、宮城中学校区の小中学校の教員がお互いの授業を参観し合うMEM(宮城小・海老根小・宮城中の頭文字をとったもの)相互授業参観



が行われました。当日は、他校の校長をはじめ、先生方においでいただき、全校の授業の様子を見ていただきました。子どもたちも先生方も特別に緊張する様子もなく、普段の授業を行っていました。

参観いただいた先生方からは、「デジタル教科書やタブレットを活用しながら情報共有したり実際に操作して考えたりしていてよかった」「子どもたちが安心して取り組む姿が見られ、温かい雰囲気でもとてもよかった」「1対1の授業でも児童の発言を上手に引き出して



て、児童も大変意欲的に学習に取り組んでいた」などのお褒めの言葉をいただきました。先生方と子どもたちの頑張りに感謝です。

裏面に続く

デジタル新聞を読んで

前は、 くと くのデジタル新聞を読んだ感想を紹介しました。私たち大人も知らないような内容に新聞などの情報に触れることは、とても大事だと改めて感じました。今回も6年生の二人の感想を紹介します。

「チンパンジーに赤ちゃん」

茨城県日立市の「かみね動物園」でチンパンジーのフクちゃんに子どもが生まれたそうです。

ぼくは、フクちゃんの赤ちゃんが大きく育ってほしいと思いました。

「津波警報 2000万人避難指示」

7月30日にカムチャッカ沖でM8.7の地震が起きました。太平洋沿岸に津波警報が発表され、2000万人に避難指示が出ました。

自然災害の恐ろしさをもう一度知った。2024年の石川の地震も結構揺れているのに、今回もこっち迄揺れたから自然災害をなめてはいけないと思う。7月31日16時現在でも津波注意報はまだ発令中。

